

2024年度 事業報告書

2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 放課後遊ぼう会

1 遊び場づくり事業

(1) 宝塚市の7市立小学校において、放課後の遊び場を次のとおり開催しました。

事業名	開催 小学校名	開催 回数	参加者数(人)					平均 参加者数 (人)	児童数 (人)	児童数当 たりの参加者 の割合(%)
			幼児	小学生	中高生	その他	合計			
宝塚市放課後子ども教室	仁 川 ㊟	196 (206)	195 (315)	10,501 (11,015)	10 (8)	164 (282)	10,870 (11,620)	55. 5 (56. 4)	638 (642)	8.7 (8.8)
	末 成	117 (103)	116 (204)	3,763 (3,604)	1 (0)	112 (216)	3,992 (4,024)	34. 1 (39. 1)	374 (354)	9.1 (11.0)
	光 明	60 (60)	41 (94)	2,785 (3,339)	2 (2)	44 (117)	2,872 (3,552)	48 (59)	176 (165)	27 (36)
	良 元	60 (57)	25 (47)	2,941 (3,098)	0 (6)	31 (81)	2,997 (3,232)	50 (57)	331 (344)	15 (16)
	逆瀬台	32 (27)	2 (11)	1,604 (1,284)	0 (1)	3 (4)	1,609 (1,300)	50 (48)	244 (266)	21 (18)
	安 倉	14 (15)	17 (10)	1,162 (1,485)	4 (0)	15 (17)	1,198 (1,512)	86 (101)	452 (458)	19 (22)
	宝 塚	15 (14)	6 (19)	1,831 (2,223)	0 (0)	8 (28)	1,845 (2,270)	123 (144)	868 (840)	14 (19)
	小 計	494 (482)	402 (700)	24,587 (26,048)	17 (17)	377 (745)	25,383 (27,510)	51. 4 (57. 1)	3,083 (3,069)	
兵庫県 子どもの 冒険ひろば	仁 川 ㊟	19 (25)	16 (10)	712 (469)	1 (0)	19 (28)	748 (507)	39 (20)	638 (642)	6.2 (3.2)
市制 70周年	仁 川 ㊟	12 -	13 -	455 -	1 -	13 -	482 -	40 -	638 -	6.3 -
自主事業	仁 川 ㊟	5 (3)	3 (3)	138 (57)	0 (0)	4 (2)	145 (62)	29 (21)	638 (642)	4.5 (3.2)
仁川 合計 (㊟+㊟+㊟+㊟)		232 (234)	227 (328)	11,806 (11,541)	12 (8)	200 (312)	12,245 (12,189)	52. 8 (52. 1)	638 (642)	8.3 (8.1)
合 計		530 (510)	434 (713)	25,892 (26,574)	19 (17)	413 (775)	26,758 (28,079)	50. 5 (55. 1)		



- ・毎回、放課後遊ぼう会所属のプレイリーダーを2、3人ずつ配置し、安全管理等を担当しました。
- ・登録ボランティア（校区外のボランティアであるサポーターを含む）は全校区で351人、ボランティアの延べ参加者数は1,121人でした。

（２）市内の放課後子ども教室への支援

例年、宝塚市「放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業」として、市内の放課後遊ぼう会型以外の放課後子ども教室にプレイリーダーを派遣し、開催を手伝ったりカブラ大会を開催したりして各校区の実行委員会を支援しています。

新型コロナウイルスの影響により、まだ放課後子ども教室を再開できていない校区や再開できても開催回数の少ない校区があるため、プレイリーダーを派遣して支援をする機会が減っていますが、2024年度は開設校2校、休止校1校の開催を支援しました。

支援内容	支援校数	延べ支援回数	支援したスタッフの延べ人数	参加者数		
				児童	その他	合計
開設校支援	2	2	24	77	29	106
休止校での開催	1	1	0	39	16	55
合計	3	3	24	116	45	161



２ 子どもの育成に係る人材育成事業

宝塚市「放課後子ども教室」にかかわるボランティアを養成するための「安全管理・応急手当 講習会」を2回、開催しました。（宝塚市「放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業」）

日 時 1回目：6月13日（木）10時～12時
2回目：6月14日（金）10時～12時
場 所 1回目：宝塚市立中央公民館 203・204 学習室
2回目：宝塚市立西公民館 セミナー室
参加者数 1回目：9人
2回目：11人



講座内容（1回目、2回目とも）

- ① 放課後子ども教室の目的と方針
- ② ハザードについて（物的ハザード・人的ハザード）
- ③ その他の危険要因（警報、雷、熱中症、光化学スモッグ、微小粒子状物質、害虫、ノロウイルス対応、新型コロナウイルス対応、アレルギー、不審者対応、火事・地震対応）
- ④ 開催前の準備（状況確認、配置決め、見回り、遊具の点検、救急箱の準備等について）
- ⑤ ケガ・事故・トラブル時の対応（状況把握・記録、連絡、緊急性の判断、医療機関への搬送、二次災害防止、原因究明・再発防止、情報の共有、事故に備えて、保険申請について）
- ⑥ 応急手当について（擦傷・切傷、刺傷、出血、鼻血、歯折、指切断、突き指・打撲・捻挫、眼のケガ、火傷、骨折等）
- ⑦ 頭部のケガについて
- ⑧ 心肺蘇生法について

3 子どもの育成に係る啓発事業

(1) 遊びの重要性などをお便りで啓発しました

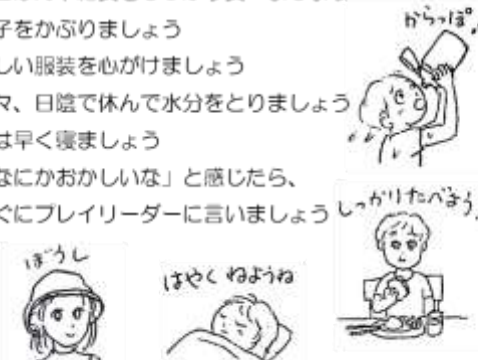
7 小学校において、毎月、小学校と幼稚園の保護者向けに発行しているお便りに、その月の開催予定とともに、遊びの重要性や遊び場づくりの意義、自分の身を守るための注意点、大人の役割などを伝えるための啓発文を載せました。発行月と啓発タイトルは以下のとおりです。

お便り発行月	啓発文タイトル
6月・7月	熱中症を予防しよう！
9月	お子さん、外で遊んでいますか？
10月	運動能力、落ちていませんか？ ～遊びが育む「運動能力」～
11月	チャレンジして成長！ ～自分の責任で自由に遊ぶ価値～
12月	首まわりにご注意！ 遊び場における2つの危険
1月	ケガをふせごう！
2月	遊びが育む自己肯定感とやる気

ねっちゅうしょう よぼう

熱中症を予防しよう！

- ★ 朝ごはんや給食をしっかり食べましょう
- ★ 帽子をかぶりましょう
- ★ 涼しい服装を心がけましょう
- ★ 時々、日陰で休んで水分をとりましょう
- ★ 夜は早く寝ましょう
- ★ 「なにかおかしいな」と感じたら、すぐにプレイリーダーに言いましょう



★ 日本スポーツ協会の「熱中症予防のための運動指針」に準じて、暑さに応じた休憩と水分補給の声をかけをします。暑さによっては、走り回ような遊びは止めることもあります。熱中症を予防するためですので、スタッフの指示に従うよう、お子さんにお伝えください。

★ 水筒のお茶がなくなれば、水道管に直結している直結給水の水を飲むよう声をかけます。症状が出た子のために、塩分濃度が通常のスポーツ飲料より濃いアクアライトを用意しています（飲めない場合は塩タブレットと水）。それらを与えるのは差し障りがある場合は、予めスタッフにお伝えください。

★ 熱中症が疑われる症状のある場合は一人で帰させませんので、お迎えをお願いします。

適度な外遊びをしていると、体が熱に慣れて熱中症にかかりにくくなります。日頃から無理のない範囲で外で遊び、元気に夏を過ごしましょう！

(2) ホームページを毎月更新し、開催中の様子を紹介しました

(3) 啓発セミナーを開催しました

子どもの遊びの重要性や遊び場づくりの意義を市民に広く知っていただくための啓発セミナーを開催しました。（宝塚市「放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業」）

社会福祉・児童福祉、保育・学童保育がご専門で、子どもの遊びに関する研究をされている代田 盛一郎 氏を講師にお招きして、遊びの重要性や遊び場にかかわる大人の役割などについてご講演いただき、大変好評でした。

日 時 2025 年 2 月 12 日（水）10 時～12 時
場 所 宝塚市立男女共同参画センター・エル 学習交流室 1
講 師 代田 盛一郎 氏
(大阪健康福祉短期大学 子ども福祉学科 教授)

タイトル 今、子どもの遊びについて考える 一遊びが育むものへのまなざしを―
参加者数 17 人



4 子どもの育成に係る調査事業

(1) 遊ぼう会開催校における危険箇所を定期的に調査しました

遊具の破損や腐食、つまずきの原因となる箇所、体は抜けるが頭部は抜けない危険な幅の隙間など、ケガや事故の原因となる危険箇所を定期的に調査し、各校に報告しました。

5 事業実施体制

(1) 運営委員会開催

回数・時間：毎月1回（8月を除く）、10時～11時30分に合計11回開催

場 所：くらんど人権文化センター（10回）、中央公民館（1回）

参加者：7校区の代表者、チーフプレイリーダー、役員、延べ95人

内 容：安全管理につき共有、情報交換、開催内容・広報紙等につき検討

(2) プレイリーダー会開催

回数・時間：月1、2回、10時～12時30分に合計16回開催

場 所：くらんど人権文化センター（15回）、西公民館（1回）

参加者：プレイリーダー、理事長、延べ163人

内 容：各校の情報交換、ハザードの確認、事前点検、応急手当、三角巾の使い方、骨折対応、頭部のケガ対応、熱中症対策、ノロウイルス対策、不審者対応

※プレイリーダーは別に、消防署において救急救命講習受講（2年に1回）

(3) すり合わせ開催・出席

開催校：7小学校

参加者：各校担当のプレイリーダー、理事長、実行委員、延べ29人

回 数：各校1回ずつ、合計7回

内 容：学校、育成会、放課後遊ぼう会のそれぞれのルールの確認、ケガ対応、緊急時対応の確認など

(4) 実行委員会主催の定例会出席

開催校：仁川小学校

参加者：プレイリーダー、理事長、仁川小PTA放課後遊ぼう部員、延べ86人

回 数：10回

内 容：当月の開催中の様子につき情報共有、ボランティアの確保や開催内容についての相談等

6 市議会への請願

宝塚市議会に「放課後子ども教室の維持・推進についての請願」を出し、全会一致で採択されました

市内の多くの放課後子ども教室実行委員会がスタッフ不足、後継者不足に悩んでおり、PTAの協力も得にくくなっていく中、将来も放課後子ども教室を継続し活動を推進していくことが大変難しくなっています。

放課後遊ぼう会は財政面の不安も大きくなっており、昨年秋の宝塚市議会に「放課後子ども教室の維持・推進についての請願」を出し、全会一致で採択されました。

今後も市と相談を続けていきたいと思っています。

2024年度 活動計算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

特定非営利活動法人 放課後遊ぼう会

科目・摘要		金額(単位:円)	
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	104,000		
賛助会員受取会費	100,000	204,000	
2 受取寄付金			
受取寄付金		4,403,351	
3 受取補助金			
子どもの冒険ひろば補助事業		200,000	
4 受取委託金			
放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業		3,508,975	
5 事業収益			
遊び場づくり事業	0		
居場所づくり事業	0		
子どもの育成に係る人材育成事業	0		
子どもの育成に係る啓発事業	0		
子どもの育成に係る調査事業	0	0	
6 その他収益			
受取利息	1,081		
雑収益	77,250	78,331	
経常収益計			8,394,657
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	305,568		
給料手当	7,336,149		
法定福利費	72,018		
福利厚生費	2,757		
通勤手当	231,531		
人件費計	7,948,023		
(2)その他経費			
講師謝金	30,000		
旅費交通費	7,325		
消耗品費	26,676		
印刷費	79,336		
通信費	91,787		
会議費	12,039		
水道光熱費	101,304		
地代家賃	441,120		
保険料	43,172		
租税公課	2,000		
雑費	1,849		
雑損失	55,000		
その他経費計	891,608		
事業費計		8,839,631	

2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	54,432		
給料手当	724,930		
法定福利費	6,348		
福利厚生費	243		
通勤手当	23,061		
人件費計	809,014		
(2)その他経費			
旅費交通費	200		
消耗品費	1,415		
印刷費	6,993		
通信費	8,090		
会議費	2,411		
水道光熱費	8,929		
地代家賃	38,880		
保険料	2,548		
租税公課	500		
雑費	116		
その他経費計	70,082		
管理費計		879,096	
経常費用計			9,718,727
当期経常増減額			▲ 1,324,070
Ⅲ 経常外収益			0
Ⅳ 経常外費用			0
当期正味財産増減額			▲ 1,324,070
前期繰越正味財産額			6,325,639
次期繰越正味財産額			5,001,569

2024年度 貸借対照表

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人 放課後遊ぼう会

科目	金額(単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預貯金	2,826,952		
遊び場づくり事業特定資産	2,400,000		
流動資産合計		5,226,952	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
工具器具備品	1	1	
固定資産合計			
資産合計			5,226,953
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	207,359		
未払金	18,025		
流動負債合計		225,384	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			225,384
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		6,325,639	
当期正味財産増減額		▲ 1,324,070	
正味財産合計			5,001,569
負債および正味財産合計			5,226,953

2024年度 財産目録

2025年3月31日現在

特定非営利活動法人 放課後遊ぼう会

科目・摘要		金額(単位:円)		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金	現金手許有高	61,877		
普通預金	池田泉州銀行仁川支店	2,757,227		
普通預金	関西みらい銀行宝塚支店	7,248		
郵便振替貯金		600		
遊び場づくり事業特定資産				
	池田泉州銀行仁川支店(定期預金)	2,400,000		
流動資産合計			5,226,952	
2 固定資産				
(1)有形固定資産				
工具器具備品	コピー複合機	1		
固定資産合計			1	
資産合計				5,226,953
II 負債の部				
1 流動負債				
預り金	仁川小実行委員会(開催費返金分)	24,240		
	未成小実行委員会(開催費返金分)	18,180		
	逆瀬台小実行委員会(開催費返金分)	6,060		
	安倉小実行委員会(開催費返金分)	6,060		
	宝塚小実行委員会(開催費返金分)	121,200		
	源泉所得税	11,222		
	雇用保険料	20,397		
未払金	委託金返金分(放課後の子どもの居場所づくり地域スタッフ支援事業)	18,025		
流動負債合計			225,384	
2 固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				225,384
正味財産				5,001,569

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位:円)

科目	遊び場づくり事業	居場所づくり事業	子どもの育成に係る人材育成事業	子どもの育成に係る啓発事業	子どもの育成に係る調査事業	事業部門計	管理運営部門	合計
I 経常収益								
1. 受取会費						0	204,000	204,000
2. 受取寄附金	3,673,351		20,000	50,000		3,743,351	660,000	4,403,351
3. 受取助成金						0		0
4. 受取補助金	200,000					200,000		200,000
5. 受取委託料	3,280,309		119,684	108,982		3,508,975		3,508,975
6. 事業収益						0		0
7. その他収益	55,000					55,000	23,331	78,331
経常収益計	7,208,660	0	139,684	158,982	0	7,507,326	887,331	8,394,657
II 経常費用								
(1) 人件費								
役員報酬	297,624	0	3,972	3,972	0	305,568	54,432	360,000
給料手当	7,116,553	0	107,085	112,511	0	7,336,149	724,930	8,061,079
法定福利費	70,146	0	936	936	0	72,018	6,348	78,366
福利厚生費	2,685	0	36	36	0	2,757	243	3,000
通勤手当	225,639	0	2,946	2,946	0	231,531	23,061	254,592
人件費計	7,712,647	0	114,975	120,401	0	7,948,023	809,014	8,757,037
(2) その他経費								
講師謝金	0	0	0	30,000	0	30,000	0	30,000
旅費交通費	5,101	0	1,062	1,162	0	7,325	200	7,525
消耗品費	21,803	0	4,651	222	0	26,676	1,415	28,091
印刷費	69,775	0	5,552	4,009	0	79,336	6,993	86,329
通信費	85,607	0	3,188	2,992	0	91,787	8,090	99,877
会議費	11,951	0	44	44	0	12,039	2,411	14,450
水道光熱費	98,670	0	1,317	1,317	0	101,304	8,929	110,233
地代家賃	429,651	0	5,735	5,734	0	441,120	38,880	480,000
保険料	42,420	0	376	376	0	43,172	2,548	45,720
租税公課	2,000	0	0	0	0	2,000	500	2,500
雑費	1,720	0	17	112	0	1,849	116	1,965
雑損失	55,000	0	0	0	0	55,000	0	55,000
その他経費計	823,698	0	21,942	45,968	0	891,608	70,082	961,690
経常費用計	8,536,345	0	136,917	166,369	0	8,839,631	879,096	9,718,727
当期経常増減額	▲ 1,327,685	0	2,767	▲ 7,387	0	▲ 1,332,305	8,235	▲ 1,324,070

3. 使途等が制約された寄付金等の内訳

使途等が制約された寄付金等の内訳(正味財産の増減及び残高の状況)は以下の通りです。

当法人の正味財産は5,001,569円ですが、そのうち2,400,000円は下記のように使途が指定されています。

したがって使途が制約されていない正味財産は2,601,569円です。

(単位:円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
遊び場づくり事業 特定資産	2,400,000	0	0	2,400,000	受取寄付金のうち、使途を遊び場づくり事業に指定
合計	2,400,000	0	0	2,400,000	

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

内容	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 工具器具備品	518,400	0	0	518,400	518,399	1
合計	518,400	0	0	518,400	518,399	1

5. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は、以下の通りです。

科目	計算書類に計上された金額	うち役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄付金	4,403,351	1,586,940
地代家賃	480,000	480,000

6. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、通信費・水道光熱費・地代家賃・火災保険料については従事割合に基づき按分しています。